

シドニー日本クラブ
第 472 号

JCS だより

6月号
2025



今年は役員改選の年・新役員募集

親睦の会◎バイクおばちゃん健在

Let'sアート◎2025年アーチボルド賞展

My Aged Care通信◎老人ホームについて

[イベント報告]カウラ紅葉祭りに参加

実証！インスタ便利術◎ブレンダーの洗浄方法

シドニースケッチ◎世界一に輝いたCafe

理事会から

●2025年5月定例理事会 5月7日(水)7:00pm-9:20pm (zoom)

渡部会長、コストロ副会長、水越副会長、リヒター会計担当理事、斉藤理事、阿部理事、多田監事、ホジュキンソン理事、林専門理事、マーン専門理事、近藤専門理事、松隈事務局長、新野、神田領事(欠席:チョーカー相談役、小柳専門理事)

●会員世帯数:321世帯(一般46世帯・学校275世帯) ●次回理事会:6月4日(水)

◆総領事館からの連絡

神田領事から以下の項目について説明があった。(詳細は本誌9ページの「総領事館からのお知らせ」を参照。)

- 旅券発給体制の変更に関するお知らせ
- マイナ免許証について
- 旅券・各種証明・査証のオンライン申請と決済
- 在外選挙人名簿への登録
- 後期用教科書の配付について

◆JCSフェイトについて

日時:7月6日(日)11時~15時

場所:オーバンピクニックエリア

参加理事:チョーカー、渡部、水越、リヒター、林、斉藤、多田、マーン、小柳、近藤、松隈、阿部(保留)

◆戦後80周年記念イベント「Pass the Baton」について

日時:8月16日(土)13時~15時

会場:NSW Teachers Federation Conference Centre

○VIP招待予定:総領事、クリス・ミンズ州首相、プルー・カー州副首相、教育・幼児教育大臣。

○チケット配分:400席のうち200席はNSW Teachers Federationが手配。残りのVIP以外を一般向けにリリース。

○オンライン配信:オンライン視聴を可能にする準備

○協賛・寄付のお願い:JCS事務局からも送付する。

◆次期役員候補の選考

現理事は引き続き務める。(დანდას校は交代)

堀場さんを理事として推薦する。

JCSだよりの6月号にて自薦他薦を募る

◆9月のお祭りの進捗報告

会場費と設営費の見積もりを確認する。出店料を決定。

6月の理事会にて具体的に決めていく。

◆学校関係

●シティ校:15クラス、生徒数203名、135世帯

1学期中に新たなクラス編成の見直しを行い2クラスを3クラス体制にし2学期から15クラス体制で開始しました。2学期初日の5月3日は、学校が連邦選挙の投票所となるため、オーストラリアミュージアムへの遠足を行いました。当日は、晴天に恵まれ怪我人もなく無事遠足を終了しました。幼児部には、クラスごとに色の違うTシャツを配布し、幼児部以外の生徒には、白い色の洋服を着用してもらい、全校生徒、全教員・アシスタント、保護者には、リストバンド(学校緊急連絡先などを記載)を着用してもらいました。生徒たちは、遠足のしおりや課題用紙を片手に館内を楽しく見学していました。保護者からは、年間行事に遠足を取り入れてほしいとの要望も出ていますが事前の下見やリスクマネジメント、館内の情報共有資料作成など大変な作業があるため簡単に遠足を行うこと



はできないですが、校舎が使用できないことが今後もあると思うので対応策も考えておきたいと思っています。5月17日は、休み時間を利用して「お買い物市」を開催します。1番上のクラス真鯛組の生徒が商品販売担当。かんぱち組の生徒が一番小さなえび組のバディとなりお買い物サポートをしてもらいます。生徒たちは、日本語でパンや飲み物、お菓子セット、文房具などを購入する予定です。子ども達は、お勉強だけでなく楽しく日本語を使って今学期も習得してくれることと思います。

●დანდას校:11クラス、生徒数143名、97世帯

5月から始まる2学期は、オンライン授業に始まり、オンライン授業に終わることになりました。1週目は連邦選挙、9週目は現地校のフェイトとぶつかるためです。そのため、元々2学期に移動させた運動会が、当初の予定よりもさらに前倒ししなければいけなくなり、6月14日7週目(予備日21日8週目)という決定となりました。

学校から長く離れていましたが、久しぶりの対面授業が10日から始まり、母の日を祝った後すぐに、授業参観、運動会が入ってきます。準備期間がかなり短いので不安がありますが、なんとか生徒たちに今年も運動会を楽しんでもらえるよう、役員、イベント係と協力してくれる保護者たちで助け合っていきたいと思っています。

●ეჯიკრიფ校:5クラス、生徒数57名、43世帯

2学期初日は『子供の日』のお祝いから始まりました。毎年各クラスで、その年齢のレベルに合った工作活動を楽しみながら日本の行事に親んでもらえるよう工夫しています。毎年恒例、シティ校からお借りした大きな鯉のぼりを持ってのクラス記念撮影は、生徒たちの成長が感じられる瞬間でもあります。数年前には鯉のぼりが巨大すぎて顔を出すのも精一杯だった幼児部の子供達も、今ではグンっと背が伸びて余裕の表情です。2025年もエッジクリフ校の生徒たちの健康と成長、多方面での活躍を心から願っています。

10周年記念の生徒への記念品は、エッジクリフ校のロゴ入り傘とクリアファイルに決定し、発注済み。今学期の終業日に配布を予定しています。

2025年 シドニー日本クラブのイベント

7月



JCSフェイト

日時:7月6日(日)11時~15時

会場:Auburn Community Picnic Area

内容:JCS本部や日本語学校三校の出店のほか、会員の方や一般の店舗のほか、金魚すくい、射的のゲーム、パフォーマンスと盛りだくさん!



8月



シドニー日本クラブ年次総会

日時:8月23日(土)15時~16時

会場:Dougherty Community Centre, Chatswood

年次総会では、事業報告と事業計画、決算報告と予算案の審議と承認を行います。今年は役員改選の年です。自薦・他薦の役員候補を期待しています。



8月

戦後80周年記念イベント

日時:8月16日(土)13時~15時

会場:NSW Teachers Federation Conference Centre

内容:広島在住の被爆者 小倉桂子(写真)さんによる講演会と、写真展示、折り紙ワークショップなど。



9月



チャッツウッドで日本の祭り

日時:9月14日(日)11時~18時

会場:Chatswood Mall, Chatswood

今年もシドニー北部チャッツウッドで日本の祭りを開催し、祭りを通じて日本文化を紹介します。

11月



シドニー日本クラブ忘年会

日時:11月23日(日) 会場:(未定)

昨年は5年ぶりに開催となった日本クラブの忘年会。今年も11月に開催を予定しています。ラッフル抽選や、トリビアクイズで大いに楽しみましょう!



12月



シドニーの日本の祭り

日時:12月7日(日)11時~18時

会場:Wentworth Park Sporting Complex

昨年、5年ぶりの開催となったシドニーの日本の祭りが、今年も12月に開催します。JCS後援イベントです。

シドニー日本クラブの年次総会は、8月23日(土)に開催

日時:8月23日(土) 15時～16時(予定)

場所:Dougherty Community Centre,

7 Victor Street, Chatswood

2025/26年度のJCS年次総会を、8月23日(土)に開催します。是非、会員のみならず皆様のご出席をお願い致します。

欠席される方には委任状の用意もあります。事前に提出をお願い致します。(委任状はサイトから)

総会資料は、本誌8月号とJCSのサイトに掲載しますので、必ず目を通されるよう、お願い致します。

年次総会では、事業報告と事業計画(案)、決算報告と予算(案)の審議と承認を行います。

■年次総会式次第

第1号議案 2024/25年度事業報告

第2号議案 2024/25年度収支決算報告

第3号議案 2025/26年度事業計画(案)

第4号議案 2025/26年度予算(案)

第5号議案 2025/26-26/27年度役員の承認

質疑応答

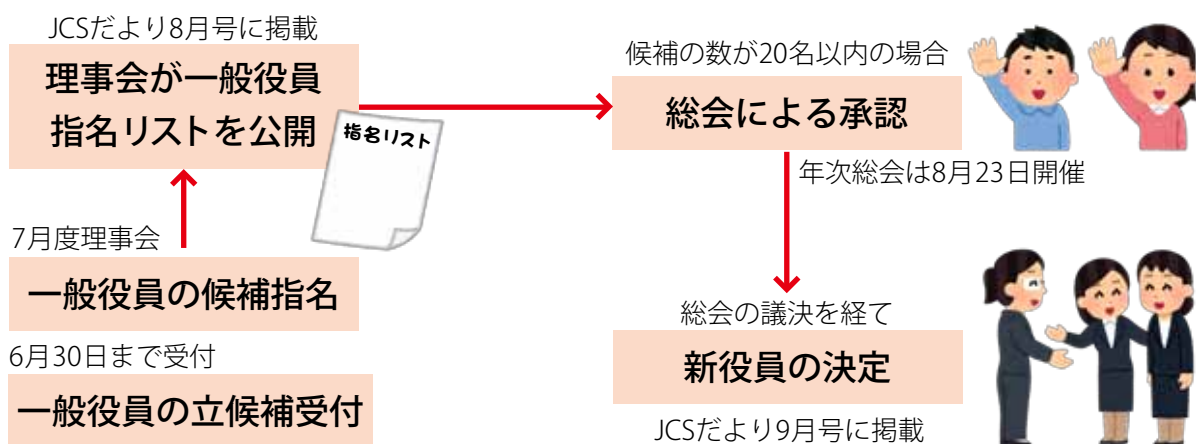


今年は役員改選の年です。

シドニー日本クラブの役員任期は2年間です。そのため2年に一度、役員改選があります。

JCSの会則第17条(理事会の構成と役員)に、役員は「会則第18条に基づいて本クラブの年次総会にて承認される。」とあります。新年度の年次総会は、8月23日(土)の日程で、チャッツウッドのドカティセンターで行います。新役員の承認のほか、事業報告と計画、決算報告と予算案などを討議します。

会則第18条(役員の選出)に従い、次期役員の立候補受け付けと、役員選出及び承認の手続きを説明します。



総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

Commemorating 80 Years
Since the End of WWII



PASS THE BATON

80 years on, a Hiroshima atomic bombing survivor shares her story in Sydney – join us for this rare opportunity to witness living history and honour the resilience of the human spirit.



Free event - details
via QR code

Saturday 16 August

Main event: 1-3pm

Optional activities: 3-4pm

NSW Teachers Federation
Conference Centre



JAPAN AIRLINES

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジター也大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長：林さゆり、副会長：ピアス康子、会計：加藤真理、事務局長：ピアス康子
ボランティア：カーター洋子、斉藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子（五十音順）

「バイクおばちゃん健在」

四捨五入すると70歳になるんですよ～！と言いながら、いつも素敵な笑顔のピアス康子さん。JCS親睦の会の副会長兼任事務局長も務めて下さっています。先日、シドニーから北へ約500kmもあるアーミデル（Armidale）まで、オートバイで行って来たそうなのです。そんな長い距離を、どのような状況でバイクライドをされたのでしょうか、興味津々、康子さんにお話を伺いました。



■オートバイとは、どんな出会いだったのですか？そして、バイカーを始めようと思ったきっかけは何ですか？

日本の高校の夏休みに、オートバイの免許を取りました。好きな時に自由に動けたら便利だろうと思って取ったのですが、周りからは、不良とか暴走族とか言われましたね(笑)。

■そう言われながらも、バイクに乗ることが好きだったのですね。どちらかのバイククラブに所属されているのですか？今回は、そのクラブの方々と行かれたのですか？

私は、オーストラリアのモーターバイククラブ・ユリシーズ（Ulysses）のHills Branchに所属しています。そのユリシーズの年次総会（AGM：Annual General Meeting）が、今年はアーミデル（Armidale）で開催だったので、それに出席するため、クラブメンバー10名と一緒に、シドニーから向かいました。全国からは、970人ものバイカーがアーミデルに集まると聞いていたので楽しみに出発しました。

■2025年3月23日に出発されたそうですが、初日は悪天候だったようですね。

はい、残念なことに、初日の運転は非常に大変でした。雨の日はスリップなどで事故を起こし易くなるので神経を使います。濃霧で見通しが悪く、前を走るバイクのテールランプの明かりが頼りでしたが、途中で集中豪雨に

も遭遇し、ヘルメット越しに何も見えなくなり、危うく死ぬかと思ってしまいました。

■お話を伺って、こちらまで緊張してしまいました。それで、一緒にバイクを飛ばした仲間の皆さんも、ご無事でしたか？

それが、1日目の宿泊先があるグロスター（Gloucester）という町まで、あと1時間程という時に、仲間の一人の後輪がパンクし、転倒するというアクシデントが起きてしまいました。幸い、怪我はなく、パンク修理用の道具を所持していた仲間と共に処置をしました。このような困難を仲間全員で乗り越えたことにより、我々の友情は一層深まったのを実感しました。男性の中で、唯一私だけが女性でしたが、これこそがcamaraderie ですね。無事ホテルに着いた時には疲労困憊でしたが、苦楽を共にした仲間とのビールの味は、殊更に美味しく感じました。



パンク修理中

■強い絆で結ばれた仲間との素晴らしい貴重なお話がありありがとうございました。続きを聞かせて頂くのを楽しみにしています。

（聞き手：林さゆり 写真提供：ピアス康子）

【お知らせ】

○7月6日（日曜日）例年のオーバン会場で、親睦の会「七夕フェイト」を開催します。電車で行かれる方は、最寄りのオーバン駅（Auburn）まで、いらっしゃれば、お迎えに行きますので、林さゆり会長までご連絡ください。

○親睦の会では、各種お弁当を販売して、利益を運営費としています。販売のお手伝いをして下さる方もご連絡くださいますようお願いいたします。

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日：毎週火曜日午前11時～12時30分

場所：Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ：e-mail: jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



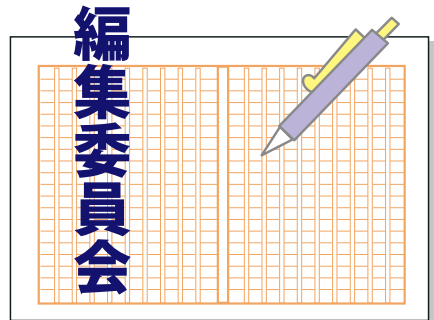
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年春季大会3位、2024年秋季大会2位、春季大会優勝！

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：adasada@hotmail.com または、

電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 ^{さだのり} 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール：jcs@japanclubofsydney.org または、

電話：0421-776-052 (JCS事務局)



オーストラリアミュージアムへの遠足を実施

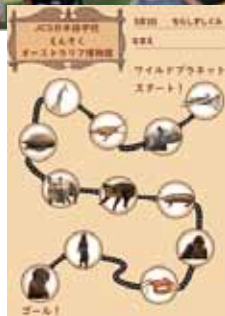
1学期の最終日を目前に2学期開始日が選挙のために校舎が使用できないことが判明！先生方や委員で相談をし、2年前に実施した「オーストラリアミュージアムへの遠足」を本年も実施する運びとなりました。決定からは下見を重ねて資料を作成したり、当日のご連絡やお願いを保護者の方々に配信したりと慌ただしい準備が続きました。先生方も予定していた授業が出来なくなったために課題を用意してくださったり、遠足のしおりや絵日記のフォームなどを作成してくださったりと遠足に備えて準備をしてくださいました。

天候にも恵まれた当日、138名の生徒たちと先生方に加えて様々な面からご協力を頂いた保護者の皆様のお力添えのおかげで無事に遠足を実施することができました。子どもたちが夢中で展示物を見たり、先生や友達との会話を楽しみながら館内をまわる様子がとても印象的でした。今回の体験が子どもたちにとって絵日記やクラス発表、新しい単語の習得など日本語学習へとつながるだけでなく、日本語学校のお友達との楽しい思い出の一つになってくれたら嬉しい限りです。

クラス紹介 ちらしずし組

ちらしずし組は、少人数制の特別支援クラスです。子どもたち一人ひとりの発達段階や特性に合わせて、日本語の基礎から始め、日本の伝統行事や伝承遊び、歌や物語などを通じて、楽しく日本文化を学んでいます。

授業では、日本語レベルや興味・関心に応じて、それぞれのペースで無理なく学習できるよう、個別に対応をしています。視覚的な教材や絵カードを活用し、理解を助ける工夫を行うとともに、活動時間や学習環境を整え、安心して学べる場づくりを大切にしています。また、保護者の皆さまとも密に連携を取りながら、お子さまの学習と成長を支援しています。



先日は遠足でオーストラリア博物館を訪れました。展示物に興味を持ち、質問をしたり、知っている事を話してくれる子ども達の姿がとても印象的でした。2学期はお買い物市や七夕などの行事も予定して

います。こうした体験学習を通じて、学びがより深く心に残るよう、ちらしずし組も行事に積極的に参加していきたいと思います。

(担任:クリバー陽子)

クラス紹介 いくら組

25名でスタートしたいくら組は、人数の関係で一学期にクラス編成を行い、新たにY2-Y4の16名学級となりました。このクラスでは、二年生下の教科書を使用して学習を進めています。



二学期では、教科書の単元「紙コップ花火の作り方」を通して新しい語彙や内容理解はもちろん、数の数え方についても学びました。人間は「一人」、ブドウは「一房」など、掘り下げていくと何百種類という単位があるそうです。使用頻度が多い物でも、自然と使いこなすにはやはり日常的に使うことが欠かせませんね。ある生徒から「神様はどうやって数えるの?」という素晴らしい質問がありました。早速調べてみたところ、「一柱(ひとししら)、二柱(ふたはしら)」と数えることがわかりました。

こうして、生徒たちたちから学ぶことも多く、子どもたちと一緒に日本語の深さに感動しています。様々なものの数え方、これも重要な日本文化の一つですが、二学期には、先日取り組んだ遠足や母の日、そしてこれから父の日や子どもたちがとてもとても楽しみにしている「お買い物市」が予定されています。これらの活動を通して、楽しみながら、心に残る日本文化や日本語を学んでもらえる学級にしていきたいと強く思っています。

(担任:石井絵理子)





JCS日本語学校ダンドラス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

2学期は、選挙のためオンライン授業でのスタートでしたが、2週目には子供達が元気に登校し、毎年恒例となっているこのぼりのお披露目が行われました。2009年の開校以来、毎年新生入生・編入生が手形をとり、それをこのぼりの鱗として保護者が縫い合わせてきました。今後も鱗は増え続け、その数だけ、ダンドラス校で勉強した生徒たちが素敵な思い出と共に巣立っていくことを願っています。

クラス紹介 大地組

今年度の大地組の生徒たちは、個性がバラバラで日本語レベルも様々です。自分に自信のない生徒、授業の内容についていけない生徒、もっと難しい内容に挑戦したい生徒、話すことは得意でも読んだり書いたりすることに難を示す生徒…。このような生徒の実態から学習状況やニーズに合わせた目標や課題を与えていくことが必要であると切に感じています。



そこで、課題によって全体で学ぶ活動、少人数で学ぶ活動など形態を変え、アシスタントのジャン沙土美先生と協力し合いながら、生徒一人ひとりに寄り添った授業を展開しています。

「こまを楽しむ」の読解では、レベル別にグループを分けて取り組みました。それぞれが読解の活動に集中して取り組み、「できたよ!」「読み取れた!」など達成感で溢れた嬉しい表情を見せてくれました。

大地組の素晴らしい生徒たちが一年を通してどんな成長をするのかとても楽しみです。

(担任:江尻純子)

今回は、1学期最終日に行われた、こままわし体験において、以下の質問に答えてもらいました。

①今年の日本語の目標、②大地組で私・僕が頑張っていること、③こままわし体験の感想

ウォーカー華さん:①習った漢字を使って、文を書く。②漢字テストの勉強をがんばっている。③上手に回せなく



て、くやしかった。

直井柚奈さん:①日本の本をたくさん読む。②漢字テストで100点を取ること。③ひものこまははじめてやって、むずかしかったけど、楽しかった。

川上澄空さん:①日本語の言葉や漢字をもっとおぼえること。②できるだけ日本語を話すこと。③楽しかった。こまがうまく回ってうれしかった。

関口凌功くん:①漢字テストで100点をとること。②宿題を頑張っている。③こまをまわせなかったけど、楽しかった。

小柳玲良さん:①一度でいいから漢字テストで100点をとりたい。②詩を音読すること。③前よりも上手に回せるようになったので、楽しかった。

青木らなさん:①毎回漢字テストで90点以上をとる。②字をきれいに書くこと。③こまをまくのがむずかしかったけれど、投げるポジションが良ければかんたんにまわせた。

松永望愛さん:①漢字テストで95点以上とる。②宿題をちゃんとやること。③ひもをまくのがむずかしかったけど、楽しかった。

倉田アナベルさん:①漢字テストで全部100点をとる。②授業中にプリントを全部終わらせること。③一回でもこまを回せたからおもしろかった。

國島来紗さん:①漢字をいっぱいおぼえる。②たくさん本を読む。③ひもをむすぶのがむずかしかった。

山浦望空くん:①三年の漢字を覚えること。②漢字の勉強。③楽しかった。

コックス・アメリカさん:①わたしは日本語で上手に文が書けるようになりたい。②わたしは大地組で漢字テストをがんばりたい。③こままわしはむずかしかったけど、楽しくみんなが上手にできた。

サージェント凜花さん:①テストで100点をとる。②宿題をがんばる。③ちょっとできた。

リー・レイくん:①漢字テストで100点をとる。②日本語の勉強。③むずかしかったけど楽しかった。



JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日13:30-17:00) 授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web <http://edgecliff.japanclubofsydney.org>

大切な行事:母の日

皆さんのご家庭で「偉大」なのは誰でしょう？ お腹の中で長い間、時間を過ごすからなのでしょう…特に小さな子どもたちにとっては「お母さん」の存在はとても大きいものと常に感じます。そんなお母さんへの感謝を伝える大切な行事は欠かせることはできません。

二学期始業日(5月3日)は、各クラスでお母さんへのプレゼントを一生懸命作成しながら、お母さんについて考えたり話し合ったりする授業が行われました。授業が終わると子どもたちはプレゼントを手を目散にお母さんの元へ駆け出しました。母の日を祝った週、校庭中にみんなの笑顔が溢れる午後となりました。



緊張！校長先生がクラスにやってきた！

エッジクリフの校長である水越先生に花壇のお手入れや校庭のお掃除のお仕事はありません。その代わりに時々、代講として生徒たちとの交流を図ってくれています。あんなに優しい水越校長先生ですが、校長先生がクラスを覗きに來ると何故だか生徒たちは背筋がピッシン！としてしまうようです。

Q:「校長先生が授業に來た時、どう思いましたか？」

生徒1:「え？あ、眼鏡をかけて背が高い、ヒョーっとした顔の人？」

生徒2:「緊張した！」

生徒3:「お話ししないように、シーってみんなに言ったよ」

かえで組のつさこ先生も校長先生が代講した週は、その週だけでなく次の週もなぜか生徒たちがきちんと授業を受けてくれました(笑)と感想をくれました。校長先生が授業をすると生徒たちに「きちんとするの魔法」がかかるようなので、これからもどんどん各クラスを回って特別授業をしてもらいたいと思います。

水越校長先生の代講授業 ひのき組



二学期最初の週は、担任の夕菜先生がお休みのため、校長先生が代講授業を行うことになりました。代講授業は担任から授業プラン(日案)や教材、宿題などを渡されます。日案に沿って授業を行うだけなので、カンタンとたかをくくると思わぬ失敗につながります。何せ、クラスの子どもたちに接していないため、どんな子なのか分かりません。子どもの中には、突然教室を歩き回ったり、英語のお喋りが止まらなかったり、先生を無視してひたすら絵を描いたり…、とにかく(そんな子がいたらどうしよう)と不安な気持ちでひのき組のドアを開けました。

ひのき組は女の子5人、男の子6人の11人のクラスです。年齢も6歳から8歳と小さく、まだ、ひらがな・カタカナのレベルです。校長先生はシティ校でクラス担任をしていますが、8歳から13歳とY6が中心です。果たして小さな子を相手に授業ができるのだろうか？との不安が頭をよぎっていましたが、幸い、ひのき組の子どもたちは皆、とても良い子ばかりで、校長先生もホッとしていました。



授業では「ものの数え方」と自己紹介カードの作成、そして鯉のぼりの工作をしました。数え方は、ものによって「個・匹・人」などと異なり、数字によっても違いがあります。えんぴつも数によって、「ほん・ぼん・ぼん」と使い分けます。子どもたちは何度も学んでいたのか、皆、完璧に正しく答えてくれました。

折り紙で鯉のぼりの工作をした後は、みんなで本物の鯉のぼりと一緒に記念写真を撮りました。みんな大喜びでした。

(なんとか無事に代講を終えた校長先生ですが、「次は幼児部をお願い！」「さすがにそれは無理」と逃げていました。)

総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

1. 領事情報

(1) 旅券発給体制の変更等に関するお知らせ

旅券の偽変造対策を強化するため、「2025年旅券」の発給が開始されました。在外公館で旅券申請を行うと、日本国内で旅券が作成され冊子が申請先の在外公館に配送されるため、申請から交付まで2週間～1か月程度かかり、これまでと比べ時間を要します。そのため、旅券の紛失や盗難、有効期限の不足などにご注意いただき、必要に応じて早めの旅券申請を行ってください(旅券の残存有効期間が1年未満であれば申請手続きが可能です)。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/2025-new-passport.pdf>

(2) マイナ免許証

運転免許に関する情報をマイナンバーカードに記録した「免許情報記録個人番号カード」(通称、マイナ免許証)の運用が開始されました。しかし、マイナ免許証はカード券面に運転免許証の情報が表示されず、日本国外では記録された情報を読み取ることができず、当地では無免許であるとされる可能性があります。ついては、当地で運転等される場合には、従来の日本の運転免許証を取得し、当地に持参するようにしてください。

詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/kaigai/licence/index.html>

(3) 旅券、各種証明及び査証のオンライン申請と決済

旅券、各種証明及び査証(観光一次のみ)の申請はオンライン申請が利用できます(査証以外は事前にオンライン在留届(ORRネット)への登録が必要です)。

オンライン申請では、手数料をクレジットカード及びデビットカードでお支払いいただくことが可能です(査証の場合はクレジットカード及びデビットカードでのお支払いのみ)。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

(旅券) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_passport_info.html

(各種証明) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_shomei.html

(査証) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_en/evisa_online_application.html

2. 治安・安全情報

豪州は日本と同じく車両は左側通行であり、道路交通法のルールも類似しているため、運転は比較的容易とされることがあります。しかし、「歩行者用信号の青色表示が極端に短い」、「道路幅が狭く、車線数が突然減少する

などの地点が多い」などもあり、交通事故に遭いやすい環境とも言えるでしょう。NSW州における交通事故の発生状況や事故に遭った場合の対応についてQ&A方式でまとめましたので、参考にいただければ幸いです。

(Q1) NSW州ではどれだけの事故が発生しているのか。

(A) 12,959件の人身事故が発生し、16,349人が負傷、死亡事故は340件で303人が死亡しています。状態別では、四輪車への乗車中の事故が約7割を占めます。

(Q2) 曜日別、時間帯別での発生特徴はあるのか。

(A) 曜日別で大きく差はありませんが、金曜の発生率が若干高く(約15%)、日曜の発生率が最も低く(約12%)となっています。時間帯別では、午前6時から午後8時の間の発生率が高く、中でも午後2時から午後6時までの間の発生率が最も高くなっています。

(Q3) 四輪車で多く事故が発生している状況は？

(A) 人身事故の約8割が以下の状況で発生しています。

- 脇見等による前方車両への追突
- 交差点での出会い頭衝突
- 交差点での右折車両と直進車両による衝突
- 速度超過等による路外逸脱

このため、NSW州交通局は、以下の3点を特に遵守するよう呼びかけています。

- 速度制限を守り、体調不良時は運転しない。
- 車間距離を保持し、早めのブレーキを心がける。
- 交差点通行時や追い越しの際は特に注意する。

(Q4) 事故に遭ったらどうしたらいいのか。

(A) 交通事故に遭った場合には、気持ちを落ち着けて、次のことを行ってください。

- 時間と場所及び相手の車両ナンバー等の確認
- 負傷者の救護(人身事故の場合は、「000」番に通報し、負傷者の救援を優先してください。)
- 警察への通報(次の場合には警察を呼んでください。)
- ・人身事故の場合(負傷者がある場合)
- ・相手方が免許証等を所持していない場合
- ・飲酒運転の疑いがある場合
- ・相手方が逃げようとしたり情報交換に応じない場合
- 相手の確認と証拠保全の措置
- ・相手の住所、氏名等は運転免許証等で必ず確認する。
- ・事後の過失の認定や車両の損害程度を明確にするため、可能であれば写真を撮っておきましょう。
- ・後の交渉のため、目撃者がある場合には状況に応じ可能な限り「住所・氏名・電話番号」を聞いておきましょう。

カウラで行われた紅葉祭りに出席

5月2日、3日とカウラ市で行われた紅葉祭りイベントにJCSを代表して参加して参りました。シドニーは雨模様の日が続いていましたが、内陸の方はずっと雨が降らず乾燥した日が続いていたとのことで、カウラに滞在した両日とも快晴に恵まれイベントとして有難い天候の二日間でした。秋の装いもその色合いを変化させ、紅葉は更に深さを増していた日本庭園の木々達を見ることができました。

2日は、まずPOW墓地の豪日の戦没者のお墓の前で、代表献花が行われました。その後場所を変えて、日本庭園に設置されたテントの中で公式の開会式典が執り行われました。その中でまず、鈴木大使より神風特攻隊に行く予定だったご自分の父親の感動的なお話を頂きました。次いで庭園内お茶室にて裏千家によるお茶会に招待されて美味しい抹茶を一服を頂いたのち、再びテント内会場に戻り、市長主催のレセプションが始まり、その中で荒井敦子ソプラノ歌手による歌の披露が行われとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。最後に山中総領事から外務省表彰されたカウラ在住のローレンス・ライアン氏、グレイム・アプソープ氏のお二人へ表彰状が授与されレセプションは閉会となりました。その翌日もカウラ日本庭園にて多くのパフォーマーの方達により、弓道、折り紙、茶道、着物の説明、習字、歌舞伎パフォーマンス、日本語のゲーム、そして日本の歌の指導、等が行われ参加した皆さんは楽しい一日を過ごしていました。(渡部)



紅葉祭りの前日に行われたPOW墓地での式典の後、新旧2人の市長、山中総領事らと(左から:スミス新カウラ市長、筆者、山中総領事、ウエスト前カウラ市長)



市長主催レセプションのメインスピーカーとして戦争にまつわるご自身の父親のことを紹介しながらとても考えさせられるお話をされた鈴木大使



ソプラノ歌手の荒井敦子さんがライブトークをしながら歌を披露され、とても楽しい時間を過ごすことができました



カウラ庭園内にてお茶会を行う裏千家のフリーマン良子さん(左)と浦美穂子さん



外務省表彰されたカウラ在住のローレンス・ライアン氏(右から二人目)、グレイム・アプソープ氏のお二人へ、山中総領事から表彰状が授与されました

編集委員会

本誌「JCSだより」の誌面レイアウト担当者募集！

本誌「JCSだより」の誌面レイアウトを担当される方を募集します。レイアウトソフトのInDesignの経験者が望ましいですが、異なるソフトでも構いません。誌面レイアウトには、原稿内容を確認しながら適宜、修正したりする編集・校正的な作業も含まれます。そのため、日本語の読み書きがネイティブレベルの方が望ましいです。JCSだよりの発行は年12回で、毎月1日発行です。なお、少額ですが、レイアウト手当があります。応募希望者は、編集長までメールでこれまでの経験や作品などを送ってご応募ください。

マーン薫編集長(k.murn@jcs.org.au)まで。



My Favorite Photo

自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンスの写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともに送ってください。



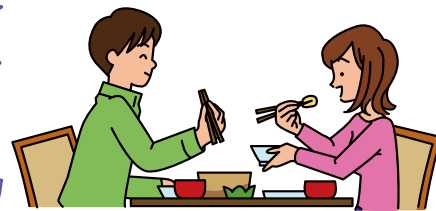
180度の虹

近所を歩いていたときに見た、180度の虹。虹が出ていることに最初に気がついたときは、虹の一部しか見えなかったのだが、5分ほど歩いていたら、なんと180度の虹が見えた！

180度の虹は昔見たことがあるように思うが、少しうっすらとしていて、車の中から移動しながら見たから180度の虹全部が一目で見られたわけではなかった。こんなにはっきりとしたきれいな180度の虹が、一目で、しかも普通に近所を歩いていて遭遇できたなんて！うれしい驚きだった。



外食日記



Cheng's Xi'an Traditional Foods

住所: 9/258 Burwood Road, Burwood NSW 2134

電話: (02) 8387-5553

予算: \$20

営業時間: 水-月 10:30am-8pm

雰囲気 6、料理 7、サービス 6



今月はBurwoodにある西安料理です。Burwood駅を左側(南側)に出て飲食店街の端の方にあります。11時頃に入ってからお昼が近づくにつれて客が入って来て狭い店内はほぼ満席になりました。

注文したのは、优质羊肉泡馍 Special Lamb Pao-Mo Soup(写真)と、陝西哨子干拌面 Xi'an Home-Style Pork Noodlesです。まず、拌面ですが、20個以上の小さい塊の豚肉と野菜がうどんのような麺の上にどっさりかかっています。野菜は、人参、セロリ、ネギが細かく切ってあります。拌面なのでかき混ぜて下にある汁と混ぜながら食べます。若干酸味のある汁で、ボリュームのある麺も最後まで美味しく食べられました。

ラムスープは、澄んだスープの上に契った餅のようなパンが浮かんでいます。箸で搦うと春雨が出てきました。付け合わせに豆板醤と酢漬けの半身のニンニク。スープはコクがあり熱々で冬には丁度良い選択でした。

NSW州立美術館日本語ボランティア・ガイド便り

2025年アーチボルド、ウィン、サルマン賞展(AWS賞展)

NSW州立美術館の毎年恒例アーチボルド賞(AWS賞)展が、5月9日(金)の2025年アーチボルド、ウィン、サルマン各賞の受賞者発表を受けて開催となりました。本展は、公募によって選出されたファイナリスト作品の展覧会。すでに作品が美術館に所蔵されているような活躍中の現役アーティストも参加する一大イベントです。

アーチボルド賞は、肖像画を対象にしたもので、一世紀以上にわたり肖像画を通して時代の精神をとらえ、その人物の個性や社会問題を反映して常に論争と話題を巻き起こしてきました。ウィン賞は、三賞の中でも最も歴史の長いものでオーストラリアの風景画または人物彫刻が対象です。サルマン賞は、主題画、風俗画、壁画プロジェクト等が対象。アーチボルド、ウィンの両賞は、美術館の理事会が審査し、サルマン賞は、毎年審査員としてアーティストを招聘し、2025年はシドニー在住のアーティスト & 理論研究者のElizabeth Pulieが審査員を務めました。

2025年アーチボルド賞は、903点の応募作品から選出された57作品がファイナリストとして展示。その中からブリスベンのアーティストJulie Fragarが、同じブリスベンのアーティストでQueensland College of Art and Designで同僚であるJustene Williamsの肖像画「Flagship Mother Multiverse (Justene)」で受賞。賞金10万ドルを獲得。母親としてプロフェッショナルとして活躍するWilliamsを迫力満点に描き、ほとんど白黒に見える画面に淡いピンクが施された美しい作品。その大きな母を見上げる娘さんの姿が左下に小さく描かれているのも心を捉えます。Fragarは、1921年のこの賞の創設以来13人目の女性受賞者となりました。

ウィン賞は、応募作品758点から選出の52点がファイナリストとして展示。シドニー在住のアーティストJude Raeがポートボタニー・コンテナターミナル



Winner Archibald Prize 2025, Julie Fragar 'Flagship Mother Multiverse (Justene)', oil on canvas, 240 x 180.4 cm © the artist, image © Art Gallery of New South Wales, Jenni Carter



Art Gallery of New South Wales

Art Gallery Road, The Domain, NSW 2000 Phone: (02) 9225-1700
毎日10am~5pm、水曜のみ10時まで(アート・アフターアワー)
Good FridayとChristmas Dayを除く。 www.artgallery.nsw.gov.au

の夜明け前の空を描いた「Pre-dawn sky over Port Botany container terminal」で受賞。5万ドルの賞金を獲得。ほとんど夜明け前の空だけの画面の下方、遠くに輝くターミナルの光が自然の静けさの中で人の営みを示す静謐な作品。

サルマン賞は、応募作品732点から選出の30点のファイナリスト作品が展示され、カラフルな画面が楽しい作品「Sky painting」でGene A' Hernが受賞し、賞金4万ドルを獲得。



Winner Sulman Prize 2025, Gene A' Hern 'Sky painting', oil and oil stick on board, 240 x 240 cm © the artist, image © Art Gallery of New South Wales, Diana Panuccio

この他、アーチボルド賞には美術館スタッフの投票によるパッキング・ルーム賞があり、Abdul Abdullahの「No mountain high enough」が選出されている。また、今後、来館者の投票によって選ばれるANZ People's choice賞もあり、今展を鑑賞される際は、是非投票にご参加下さい。

他にセレブの肖像画では、アーティストのケン・ドーン、俳優のヒューゴ・ウィービング、ニコール・キッドマン等々を始め、映画やテレビでおなじみの顔が見られる楽しみもあるAWS展は、8月17日までの開催です。

日本語ツアーは、6月7日(土)から8月2日(土)までの毎週土曜日午前11時から。オーストラリアの今を知ることのできるAWS賞展を日本語解説でより身近に楽しんで頂けるはずです。是非ご参加下さい。

(NSW州立美術館日本語ボランティアガイド: 鴨粕弘美)

【アーチボルド賞展(ウィン賞展、サルマン賞展同時開催)】

開催期間: 5月10日~8月17日

入場料金: 大人\$25(詳細はWebsiteをご覧ください)

日本語ガイドツアー: 展覧会開催中の土曜日: 6月7日(土)~8月2日(土) 催行。午前11時より。予約不要。入場券を購入の上、南本館地下2階展覧会場入り口集合。

【特別展アボリジナル美術「ヨルングのカ〜イルカラ・アート」】

開催期間: 6月21日~10月6日

入場料金: 大人\$25(詳細はWebsiteをご覧ください)

日本語ガイドツアー: 展覧会開催中の日曜日: 6月29日(日)~9月21日(日) 催行。午前11時より。予約不要。入場券を購入の上、北新館地下2階展覧会場入り口集合。

【常設展: 無料日本語ハイライト・ツアー】

- Naala Nura(南本館): 毎週金曜日 11:00、集合場所: インフォメーション・デスク前
- Naala Badu(北新館): 毎週日曜日 13:00、集合場所: エントランス・パビリオン

ニューサウスウェールズ州立美術館 常設展入場無料。

本連載は美術館の日本語ボランティアガイドが担当。

件名「Japanese Tour」での日本語対応可。

Email: volunteerg@ag.nsw.gov.au



The Hot Spot

監修:高島守旦他。

出演:市川実日子、角田晃広、鈴木杏、他。

原作:バカリズム

制作:日本テレビ、2025年

ジャンル:コメディ、ドラマシリーズ (Netflix)

10話X55分

★★★★★

お笑いタレント、バカリズムの脚本家としての才能がめきめきと開花しているのをご存知だろうか?多数あるバカリズム作品の中、2023年に好評だった「ブラッシュアップライフ」に続いて、シドニーのネットフリックスでも観れるのが「The HOT SPOT」。富士山の麓にある山梨のビジネスホテルが舞台となり、のどかな街に「宇宙人」を自称する男が現れることで物語が展開してゆく。「宇宙人」を取り巻く周りの人々のとぼけた反応や会話が見どころ。その飄々としたつかみどころのない独特の雰囲気は”The Grand Budapest HotelやAsteroid Cityなどで知られるアメリカのWes Anderson監督の作風をどこか思い起こさせる。こころ和む、不思議なようでどこか普通な?!物語。

観賞

★5つ星評価

JCS アートレビュー



書籍

シドニーから車で2時間弱のブルーマウンテンズが舞台。10年前ブッシュウォーキングの若者グループに起こった悲劇。6人の若者のうち、エドが命を失った。エドの母親マーサが、事件の真相を知ろうと10年後に、残りの若者5人を田舎にある自宅に招く。人里離れたマーサの家で起こる数々の奇妙

な出来事…。10年前のブッシュウォーキングでいったい何が起こったのか?10年前の真相が少しずつ明らかになってくるところはスリリングでとても面白かった。主人の友人が書いた処女作ということで、Book Launchにも参加し、めったに読まない英語の本を読んでみた。360ページではあるが、フォントは大き目だし、読みやすく、わからない言葉があっても、物語の筋の理解には問題がなかった。途中から次にどうなるかが知りたくて、ついついページをめくる手が止まらず、夜遅くまで読み続けてしまった。なじみのあるブルーマウンテンズが舞台ということで、親近感を感じることに請け合い。



The Reunion

著者:Bronwyn Rivers

発行:2025年、Constable

★★★★★



Thank you so much

アーティスト:

Southern All Stars

★★☆☆☆

誰もが数多くの名曲を知る日本を代表するグループ、サザンオールスターズが今年発表した最新作。正直言ってがっかりしてしまった。サザン節はあるが、以前にあった深いメロディのバラードやキャッチーなポップロックがない。1曲目の「恋のプギウギナイト」は安っぽい80年代の意味のないポップにしか聞こえない。2曲目の「ジャンヌダルクによろしく」もどこかで聞いたことのあるロックチューンで惹きつけられない。どうしてしまったのか。3曲目の「桜、ひらり」でやっと以前の懐かしメロディで少しだけ安心する。きっといい曲があるだろうと思って最後まで聴き続けたが、以前のときめきを感じられないのは自分が歳をとったせいだろうか?以前のアルバムはそれぞれ実験的で新鮮な曲が散りばめられ、懐かしくなる絶品のバラードが数曲必ず入っていた。今回はいわゆる歌謡曲というジャンルにしか収まらないアルバムだと思う。唯一「夢の宇宙旅行」と「神様からの贈り物」は以前聞いたことのあるような曲ではあるが、いい曲として落ち着いて聴ける気がする。

音楽

My Aged Care 通信



前回(4月号)は自宅で受けられる介護サービスについて書かせていただきました。ですが、昨年、法改定され、新しいAged Care Act(2024)によって自宅で受けられる介護サービスが今年の7月から変わるようです。先月号でお話ししたCHSPやHCPなどのプログラムがなくなり、新しく両方を合わせたService at Homeというプログラムに変更します。すでにサービスを受けている方には、プロバイダーから連絡があったかもしれません。いま現在サービスを受けられている方たちは自動的に新しいプログラムに移行されるそうです。まだ不確かなことが多いのですが、新しい情報が入り次第、また発信していきたいと思っています。

老人ホームについて

今月号では老人ホームについて説明します。こちらも7月に改定されるものもあると思いますが、今回はいま現在の制度についてです。転んでしまったり身の回りの世話が大変になったり、家で暮らすことに限界を感じ始める時がいつか来るかもしれませんが、住み慣れた家を離れることに抵抗がある方も多いと思います。どのようなケアが受けられるのか、どのような費用がかかるのか、入ったら一生出られないのか、どうやったら入居できるのか、など心配なことはいろいろあると思います。

老人ホームなどの施設は大きく分けて2種類あります。一つ目は**Retirement Village**というもので、55歳以上の方は基本的に入居可能です。こちらは介護なく一人で生活できる方(もしくは伴侶と一緒に)が入居できます。施設内にスタッフがいて万が一の時には駆けつけてくれます。Retirement Villageは2LDKのアパートのような間取りで、『住む家』として買うか借りることができます。

二つ目は**Nursing Home**で、65歳以上でAged Care Assessment Team(ACAT)のアセスメントを受けた方が入居できます。Nursing Homeは基本的に24時間体制で介護スタッフがいて、身の回りのお世話をしてくれます。

Permanent Care vs Respite Care

ACATのアセスメントを受けて24時間体制で介護が必要と査定された場合、Nursing Homeに入居することができます。査定には2種類あり、一つ目はPermanent

Careといい、こちらの査定を受けられた場合は期限なくNursing Homeに入居することができます。期限なしとは言え、『住む家』ですから退去するのに特別な理由はありません。二つ目はRespite Careで、いわゆるショートステイとしてNursing Homeを利用することができます。どのような施設なのか、どのようなスタッフがいるのか、試してみることができます。この場合は事前予約をして、1週間や2週間など期限を決めて利用することができます。自宅で生活するのが困難になってきたら、炊事や掃除などからの休息(respite)としてショートステイを体験してみるのも良いかもしれません。また、介護してくれているご家族が旅行に行ったりする時のrespiteとしても利用できます。Respiteで気に入る施設を探すのも良いかもしれません。

費用について

RespiteはMy Aged Careの補助を受けて年間に63日間まで利用できます。その場合、自己負担額は基本のAged Pensionの85%に値する料金になります。年間63日を超えると全額負担になります。

Nursing HomeにPermanentに入居する場合、Centrelinkによって資産調査と所得調査を受ける必要があります。資産により支払う費用は異なります。費用を払う方法はいくつかありますが、自己負担額を月々に支払う方法と、デポジット(保証金)を払う方法があります。デポジットを払う場合は、その金利の収入によって介護費用が賄われるので、退去後または亡くなられた後に施設が少しの比率を吸収した後、残りは遺産相続されます。

どのくらいの費用がかかるのかは施設によって異なります。政府の補助金を受けている施設もあれば、プライベートの施設もあります。施設によってはコンセッションという年金のみで支払える枠も存在します。Extra Servicesという枠の施設はたくさんのサービスがある分、高額な費用がかかる場合もあります。

Nursing Homeは入居希望者に対して施設のツアーなども頻繁に行っているのので、気になる施設があったら事前に電話して施設の見学を申し込んでみましょう。その時に費用について聞いてみると良いかもしれません。多くの施設は待ちリストがあるので、いくつかの施設に入居希望を出すことをお勧めします。

介護ケアのレベル

施設によって介護のケアのレベルが異なります。要介護の施設は入居者に対してスタッフの比率が高く、認知症の方や自分でお風呂に入ったりご飯を食べられなくなってしまった方のお世話をしてくれます。介護のケアが低い施設は入居者に対してのスタッフの比率が低く、基本的に自分で歩行できたり身の回りの世話ができる方で、食事は食堂で済ませるなど、ケアが比較的に軽い方が入居します。いろいろな施設を見学して、自分や家族にあった施設を探すことをお勧めします。

(ソーシャルワーカー:八郷美樹)

気が付くとインスタを見ているという日々を過ごしていたら、私の苦手なお掃除の便利術に遭遇しました。アテンションスパーンが8秒というインスタ世代の興味を引くだけあってキャッチーで分かりやすい。こんなに簡単な方法で実際に家がきれいになるのか?!と嬉しい一方で、不安も。とはいえ、情報過多な世の中を生き抜いてきたインスタ世代、情報精査はできているはず。人気の投稿は役に立つものに違いない!と強く信じ、掃除をはじめとした諸々の便利術を実証していきたいと思います。

第8回 ブレンダーの洗浄方法

数年前から腸活をしていて、最近では塩麹を使ってドレッシングを自分で作るようにしています。ブレンダーを使ったことがなかったので、まずは安価なものから試してみようと思い、Kmartでブレンダーを購入しました。そこで悩みにになったのがブレンダーの洗浄方法。Kmartのブレンダーは分解できません。分解できるブレンダーもありそうですが、何か方法はないかとリサーチしてみたら、同じ悩みを抱えている方が少なからずいらっしゃることを知りました。



汚れているブレンダー



STEP1



STEP3



きれいになった
ブレンダー

STEP 1 背の高いカップにぬるま湯400mlと洗剤1プッシュを入れる。

STEP 2 ブレンダーを差し込む。周りをサランラップで囲むと水はねが防止できます。

STEP 3 数回運転して水を捨てる。

STEP 4 水ですすぐ。

STEP 5 水気を十分に拭き取る。

こんな簡単な方法で油污れもきれいに落ちました。リサーチすると、基本は同じでもすすぎ方法や水、洗剤の量が異なって説明されていることがあるため、状況に応じて最適な方法、割合を見つけると良いと思います。な

お、メーカーによっても洗浄方法が異なるため、ご使用のブレンダーの取り扱い説明書を確認してから洗浄してください。

シドニースケッチ



世界一に輝いたCafe

皆さん、なんとシドニーに今年の2月に、世界で1番に選ばれたCafeがあるのをご存知ですか? 2025年2月26日に発表された「The World's 100 Best Coffee Shops」(世界のコーヒーショップ ベスト100)で、シドニーに本店を構える「Toby's Estate Coffee Roasters」が世界一に選ばれました。

このランキングは、一般投票(最終ポイントの30%)と専門家パネルの評価(70%)を合算して決定されたものです。上位3位は以下です。

1位:Toby's Estate Coffee Roasters(シドニー本店)

2位:Onyx Coffee LAB(アメリカ)

3位:Gota Coffee Experts(オーストリア)



このお店はシドニー大学やブロードウェイショッピングセンターの近く、住所は32-36 City Road, Chippendaleです。最近、週末に行ったのですが、長蛇の列でした。週末以外に行くことをお勧めします。今やオーストラリアはワインだけでなくコーヒーまでもが、世界から注目されているのですね。

Toby's Estate Coffee Roastersの海外展開地は、インドネシア、クウェート、シンガポール、フィリピン、アラブ首長国連邦、カタール、サウジアラビアにも展開しています。お店の詳細は以下をご覧ください。

https://maps.app.goo.gl/VBZJVaetvEBWhzgh6?g_st=ac



この古い写真は、僕がまだ20代のカメラアシスタント時代に、南フランスでのロケ中に撮ったもの。場所は確かカンヌ界限だったけれど、何年に行ったのかは覚えていない。しかし、そんな時の大きな情報はそこに写っているクルマ。この車両はイタリアのAlfa Romeo 166で、当時まだ発売したての真新しい166が眼下に停まったのを見て、シャッターを切った覚えがある。166の発売は1999年、そして、南仏ロケであれば夏に違いなく、2000年の4月に僕はフリーランスになったので、これを撮ったのは1999年で間違いない。その頃僕は海外ロケに行く時は大抵、白黒のフィルムをカメラに入れて持っていった。なので、輝くシルバーのイタリアンと、青い地中海の素敵なコントラストは、記憶の中にしかない。現代の様にデジタルで何枚も撮れるわけではないから、フィルムも節約していて、シャッターも一枚しか切っていないはず。だけど、こんな映画の様なワンシーンが目の前に現れた時は、その一枚だけで良いからと、写真として切り取っておくのは、もう習性みたいなものだ。

写真に限らず、人から「何年のことかは覚えていないのだけど」というくだりがあった時、その背景に走っていた、持っていた、見かけた「クルマ」を聞き出すと、意外

にそれが起きた「年」を推測できたりする。家族の誰それが〇〇を新車で買った次の年だった、とかは判り易い。マニアックな目線だと、たとえ中古車であっても、ホイールの形状や、前後のバンパー、ライトの形状などを写真や映像で判別できれば、大体の年式は調べがつく。

また、クルマというのは、結構時代を表す一つの指標であったりして、例えば日本がバブルであったあの時代、ソリッドカラーの車が多く走っていた。赤、青、黄、緑の原色の様な車両は珍しくなかったし、特注のボディカラーもよく見かけた。しかしそんな時代が終わり、街を走るクルマの色は一気に白、シルバー、ガンメタ(グレーっぽいメタリック)などの無彩色になっていった。赤いフェラーリが売れていた時代は過ぎ去り、2008年には、世界中で最も売れたフェラーリのボディカラーは白だった。

とにかくクルマってそんな風に、いつでも黙って人のそばにあって、時代と共に表情を変えながら、時の背景を表したり、乗る人を表したりしているもの。家族の写真を撮ったり景色を撮ったりするときに、ちょこっと車を写し込んでおくのも悪くないと思いますよ。

大きな声では 言えない話



典型的な日本のOL生活で…

思い出しても恥ずかしくなる話。オーストラリアに来るずっと前、私は日本の会社に昔風に言えばOLとして勤めていたころの話です。

今ではあり得ないのですが、当時はハイヒールにストッキングを履いていました。オーストラリア生活が長くなると、ハイヒール？ストッキング？と思いますが、それが当時の日本のOLの勤めに行く恰好でした。私も例にもれずそのような格好をしていたのです。通勤は家から徒歩5分の所にバス停があり、バスに乗ること15分、その後下り電車に乗り20分、最寄駅から会社までさらに徒歩10分。要は下り方向に通勤1時間といった恵まれた環境でした。当時は実家に住んでいたのでも基本的には7時に起きて7時

半には家を出るといった状態です。起きてからの30分は猛ダッシュで出勤の準備をします。

一番手間取るのはなんといっても化粧です。今ではすっぴんの外出も平気ですが、日本のOLは化粧をしなければ外出はできないというのが常識でした。洗顔をした後は前髪にカールを付け化粧をしていきます。さて、着替えも済ませ、化粧も終わり、ハイヒールを履いてさっそうと出勤します。バス停にはすでに沢山の人が並んでいます。来たバスに乗り込み座席に座ります。澄まして髪をかき上げたその時！なんと私の前髪には化粧前に巻いたカールがまだついていました。家を出る最後の最後まで前髪にカールをしたかった私は化粧を終わり、ハイヒールを履いた後に玄関でカールを取るのを習慣にしていたのですが、なんとそのカールを取り忘れていたのです。すまし顔でバス停まで歩き、バスではご丁寧に座席が空いていたので座ったのです。なんと沢山の人が私の前髪にカールが巻かれていたのを見ていたのです。顔から火が吹くような気持ちで、穴があったら入りたいと思った瞬間でした。大きな声では言えない私の恥ずかしい話です。(青い鳥)



日本人ならではの遠慮や謙遜

今月はこのコラムの順番が私に回ってきてしまったのだが、何を書こうかと悩んでいる。最近私はスピリチュアルな方面に関心が行っているため、何事も「気にしない」「問題視しない」、つまり「平穏で中立的な」マインドセットを目指しており、何か気に障ったり不快に思うことがあってもその自分の気持ち自体を「手放す」ようにしてい

るから。とはいえ、もちろん何も感じないわけではない。あえて何か言うとしたら、…特に気にしているわけじゃないけど、以前から日本人ならではの遠慮や奥ゆかしさゆえの謙遜が、実はもったいないなあと感じている。こちらが本気で「素晴らしいですね」「美しいですね！」と称賛を送っても、「いえいえ、とんでもないです」「大したことないです」と恥ずかし気に否定の言葉が返ってくる。もちろん、本人も褒められてまんざらでもないと思うのだが、日本人の間では謙遜の言葉をまずは言うておかないと凶々しい人と思われるのではないかと、という恐れもあるため、このような返事になってしまうのだ。しかしスピリチュアル的には、好意的でポジティブな波動は素直に受け取った方がさらなる幸せの波動の共鳴が起こる。人に褒められたら即座に「ありがとうございます！」と全開で受け取り好意(謝意)をお返しする。これで良いと思うのだ。(さかな)

スポーツ天国



パース・ベアーズ

ノースシドニー・ベアーズというラグビーリーグのプロチームがあったのを覚えていますか。2000年にマンリー・シーイーグルスに統合されてベアーズは消滅、いまはノースシドニーにBEARSというリーグスクラブが社交の場として残っています。

そのベアーズが2027年に復活するというニュースが入ってきました。しかし、その本拠地はノースシドニーではなく、なんと！西オーストラリア州のパースだそうです。ラグビーリーグ(NRL)として西オーストラリア州で初めてのチームです。AFLが大人気でNRL不毛の地といわれたパースでのラグビーリーグチーム、どうなるのか興味津々です。



会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願いします。(ぴか)



仏教語からできた 日本語 その225

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 210

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

光明(こうみょう)

光のイメージは、世界の多くの宗教によって大切にされてきました。キリスト教では宇宙の創造は「光あれ」という神の言葉で始まったとされています。仏教では光(光明)を仏の智慧の象徴と受け止め、この智慧の光には私たちの迷いを破る力があると説いています。その光を受けることにより自分の影の部分を知り、それをも含んでの救いを約束して下さった仏の智慧と慈悲に深い感謝の念を抱く身となることができますのです。例えば『大般涅槃経』には次のような物語が見られます。

釈尊の時代、インドに阿闍世(あじゃせ)という王がいました。父親を殺して王位に就きましたが、その悪行のため、ついに身体全体に瘡(かさ)ができるという重病を患ってしまいました。様々な治療を試みましたが、一向に癒る兆しはありません。しかしある日、耆婆(ぎば)という名医に出会い、この病氣は父を殺害したために生じた心の病であることに気付く、深く懺悔します。そして耆婆の勧めにより、釈尊のもとに詣でて、教えを乞うことにします。そこで釈尊は阿闍世のために月愛三昧(がつあいさんまい)という行に入り、大光明を放ち阿闍世の病を癒したのでした。

なぜ釈尊の光は阿闍世を癒すことができたのでしょうか。この月愛三昧の光は全ての苦しみや悩みを包み込む、月の明かりに象徴されるような釈尊の優しく温かい智慧の眼を表しているのに他なりません。そして、この智慧の光に照らされることによって、阿闍世は自分の心の闇の部分に潜んでいた欲望や葛藤、つまり具体的に言えば父親を殺しても王位に就きたいという欲望や、父殺しの罪悪感から起こる葛藤を自覚し、懺悔し、心のわだかまりを解消することができたのでしょう。そして心が清められたとき、身体の病も癒されたのでしょう。仏教では、人間を迷いに埋没した存在と受け取りますが、迷いの世界に埋没している限り、迷いを正しく迷いと認識することはできません。迷いを超えた智慧の光に触れてはじめて、迷いが迷いであるとはっきり自覚されるのです。同様に阿闍世も、智慧の光の眼をもって、過去の思いや行為を反省し、懺悔したとき、迷いの世界の束縛から解放されて行く道を見出すことができたのでした。 合掌

Q: 数年前に私の両親、その後夫が他界し、相当な財産を残してくれました。二人の子供のうち、一人が障害者で将来的にも継続したケアが必要です。もう一人は仕事が多く続かず、今は仕事もせず家にいます。私も高齢なので先が心配です。このような場合、遺言書はどのようにしておけば安心できるのでしょうか？

A: 相談者のような家族構成・事情がある場合、遺言書に加えて、信託(Trust)の設立も検討されると安心です。以下に、考慮すべきポイントを示します。

遺言状を作成する目的: ①紛争を防ぐため財産の分配方法を明確にする、②障害のある子の将来の生活・ケアを確保する、③もう一方の子にも適切な配慮をする

重要な検討事項:

- 信頼できる遺言執行者(Executor)の選定
 - ①公平かつ能力のある人を選任(親族でなくても可)
 - ②法律家・信託会社を指定することも可能
- 相談者ご自身の将来のケアについても備える
 - ①Enduring Power of Attorney(持続的委任状)
 - ②Advance Care Directive(事前医療指示書)

これらを整備しておけば、ご自身が判断できなくなった場合に備えることができます。

相談者には遺言状に加えて、信託の設立の検討もお勧めします。この場合、Special Disability Trustまたは、Discretionary Trust(裁量信託)が適切だと考えられます。障害のある子の将来のケアを支えるために、Special Disability Trustを設けると、以下のメリットがあります。

- ①信託財産は Centrelink(福祉)への影響が軽減される、
- ②適切な信託管理人(Trustee)を立てて運用できる

一方、Discretionary Trustはより柔軟性があり、障害のある子・そうでない子どちらにも利益を分配することが可能です。もし、もう一方の子に一度に大金を渡すのが心配であれば、この裁量信託により、その時々必要に応じた金額を渡すことや、受領時の年齢制限や額などを定めることができます。信託管理人は法律により、様々な義務と責任を負わされています。特に信託から個人的に利益を得ることは禁止されています。例えば、自分の所有する土地を信託に高く買わせるようなことはできません。ただし、信託管理人の報酬や経費の支払いを定めることは一般的です。したがって、公正で信頼のおける信託管理人を任命することが必須です。法律上の義務に加え、透明性を確保するために、その時々信託の財務内容を受益者に公表させる義務を信託管理人に明確に指示しておくのも良いと思います。

実際の進め方としては、エステートプランニング(Wills & Estates)に詳しい弁護士に相談し、遺言書、信託、委任状等を作成してもらい、状況の変化に対応するために、定期的に内容を見直すの良いでしょう。

●今月の表紙

Okinawa Churaumi Aquarium

What a better way to unwind and cool off in summer while dreaming about your next meal! The Okinawa Churaumi Aquarium houses one of the world's largest tanks, featuring whale sharks, manta rays and a diverse variety of marine life. Summer visitors can explore coral reef exhibits, watch dolphin performances, and relax at nearby Emerald Beach. With its tropical climate, Okinawa is a summer paradise, boasting crystal-clear blue waters, beautiful beaches, a vibrant culture and renowned cuisine.



Photo and comments by David Jang

編集後記

▼9月半ばから10月半ばにかけて、ヨーロッパ旅行を予定しています。地球の歩き方がガイドブックの鉄板だった世代で、英語のガイドブックでは満足できず、地球の歩き方をAmazonで購入しようとしたら、一冊90ドル。そんな話をしていたら、YouTube、インスタで検索をかけるのが今どきのリサーチ方法と伝授されました。Googleではないのかと思いつつ、まずインスタを試してみました。私はインスタのアカウントが2つあります。1つは犬猫用、もう一つは私個人用。それぞれのアカウントでMunich Travel Guideで検索すると異なった検索結果が。Googleとは違って、生の声がわかるのみならず、パーソナライズされている模様。便利な世の中になりました。

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	在シドニー日本国総領事
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	Costello 久恵
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(安達定儀)
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎
	西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐
	坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀



投稿原稿募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んでの感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

日本ブレンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: nbca.yamaguchi@gmail.com

www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、翻訳 山口

移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

Email: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

ほんだらけ フル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。

JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承ください)

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、
jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00 (月額)	\$ 132.00 (月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00 (月額)	\$ 77.00 (月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00 (月額)	\$ 55.00 (月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50 (月額)	\$ 33.00 (月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金 支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

■会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

会員継続の場合は、会費納入届を
提出してください。
オンラインの場合は **こちら**